

## 令和元年度 起業応援ルーム芽でるネット事業

一女性の起業を応援する講座一

### ★女性起業芽でる塾

- ・入門編 Part1
- ・入門編 Part2
- ・実践編



入門編 Part1 では、NPO 法人もりねこ代表の工藤幸枝さん、Part2 では、宮古でメディカルハーブティで起業された「Te mari」の政屋真理さんから起業への道のりや思いなどのお話を伺いました。

10 月に開催予定だった入門編 Part2 は、政屋さんが商品を卸している田老の産直が台風 19 号で被災したため延期となりましたが、12 月に無事開催することができました。

実践編は、2 日間に渡って開催しました。昨年まで盛岡市企業支援マネージャーとして務められ、現在は管理会計実践サポート株式会社代表取締役の関洋一さんに基礎知識や心構えを教えてくださいました。

「関先生のお話がとても分かりやすく、楽しかった。いろいろな人の話が聞けて良かった」と参加者からの声もありました。



※ 受講生のおひとりが 2 月にカフェをオープンしました。

### ★「起業応援フォーラム in 鉾屋町」

今年度も盛岡市の助成金を受け、昨年に引き続き 2 月に開催しました。午前の「はちすずめ菓子店」店主の阿部静さんの講演をはじめ、午後からのマーケットには 13 組の方々にご出店いただき、どのブースも賑わいを見せていました。また、ワークショップ「はなそう！はなそう！タイム」では、テーマについて参加者のみなさんが積極的にお話されていました。



### ★シングルマザーステップアップ講座 9 月開催

- 第 1 回 時間に追われない「わたし」になる
- 第 2 回 なりたい「わたし」～ライフ＆マネープラン～

託児は、未就学児だけではなく、小学生の子ども達にも学生ボランティアと遊ぶプログラムを設け、お母さんと別の空間で楽しく時間を過ごすことが出来ました。また、シングルマザー同士で情報交換や交流をする自主グループも立ち上がりました。

### ★そのほかパソコン講座も開催

- ・IT 活用講座「目指せ！MOS 試験 Excel2016」(10～11 月)
- ・パソコンミニセミナー (5 月～令和 2 年 3 月)

## もりおか女性センター

(管理・運営:特定非営利活動法人 参画プランニングいわて)

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通 1-1-10 プラザおでって 5 階  
 電話番号 (019) 604-3303 FAX 050-2013-4750  
 開館時間 月曜日～金曜日 9:00～21:30 (土日祝 17:00 まで)  
 休館日 毎月第 2 火曜日、年末年始

### ■ 起業応援ルーム 芽でるネット

〒020-0871 岩手県盛岡市中ノ橋通 1-1-10 プラザおでって 1 階  
 電話番号 (019) 624-3583 FAX 050-2003-5778  
 開館時間 月曜日～金曜日 10:00～17:00  
 休館日 土日祝日、毎月第 2 火曜日、年末年始



(バス)  
 盛岡駅より茶畑・バスセンター方面行き バスセンター前下車  
 徒歩 3 分

※女性センターには、専用の駐車場はありません。  
 おでって地下駐車場や近隣の有料駐車場をご利用ください。

ホームページ <http://mjc.sankaku-npo.jp>

## ● 女性相談

相談受付電話 019-604-3304

女性がかかえる、家庭や職場、身の回りのさまざまな悩みを、専門の相談員と一緒に考えます。性別や社会通念にとらわれず、一人ひとりの生き方を尊重する社会の実現をめざして、相談室はあなたらしい生き方を支援します。

- 相談には電話相談と面接相談があり、予約が必要です。
- 相談は無料です。秘密はかたく守ります。

	相談開設時間	
月	10:00	～ 17:00
火	10:00	～ 17:00
水	10:00	～ 20:00
木	10:00	～ 20:00
金	10:00	～ 17:00



ひとひと  
 一女と男、ともに参画する社会をめざして一

## もりおか女性センター

もりおか女性センターは、  
 女性の自立と社会参画を支援するとともに  
 男女共同参画を推進する拠点です。

ニュースレター

2020 年 3 月

No. 83

学ぶ

学習・研修の機会の場合

出会う・力をつける

活動促進・交流の場合

悩み・考える

女性相談

考え究める

調査・研究事業

知る

情報提供・収集場所

発行：もりおか女性センター

# 令和元年度 開催講座の報告

## 6・7月 男女共同参画基礎セミナー もりおか女性塾

今年で4年目のもりおか女性塾。20代～60代の方たちが熱心に受講され、様々な視点から男女共同参画について学びました。

長い間女性が抱えてきた様々な問題が個々の問題だけでなく、社会制度や慣習の中でつくられてきたことなど講座を通して気づきや考える時間となりました。私たちの日常の暮らしの中にある身近な問題にも“なぜ？”と考え、言葉にすることの大切さを学びました。



## 7月 みんなのおしゃべりルーム

共通の悩みを持つ女性が、誰からも批判や非難をされずに安心して話せる場で自らの話をしたり、参加者の体験を傾聴し共有する・・・それがおしゃべりルームです。

今年度は1回の開催で人数も2名だけとなってしまいましたが、参加者同士、お互いの気持ちを認め合ったり、労ったり、聞いてみたいことを聞くことができ、よい雰囲気が進めることができました。

## 7月 映画を通してLGBTについて考える講座 あなたにとっての“ふつう”って何？



映画「カランコエの花」を鑑賞し、映画の様々なシーンをテーマにグループワークをしました。「あのシーン、自分だったら??」「自分の“ふつう”って??」等と考え、共有しました。

講師の山下梓さんには、LGBTの人だけが当事者じゃない、知るだけではなく考えることが必要、と教えていただきました。

## 8月 小学生講座 工学ガールズから学ぶ夏休みの自由研究大実験

子どもたちは全ての実験に真剣な眼差しで参加していました。特に液体窒素を使った実験にとってもよく反応し、質問を先生や工学ガールズに投げかけていたのが印象的でした。

また、工学ガールズがなぜ工学部に入ったのかという話を聞き、男女問わず理科の実験に親しんでもらうと共に子ども達にとって大学生という違う世代と交流できたという点でも良かったと思います。



## 9月 共働き家庭応援講座 パパと一緒に簡単クッキング！

共働き家庭のお父さんと子ども達が、協力して料理を作るワークショップを開催しました。講座中は和やかな雰囲気、親子共楽しそうにフライパンピザと冷製トマトスープ作りに取り組みました。

ご家庭でもぜひお父さん、子ども達が積極的に料理や後片付けをしていただきたいと思います。



## 10月 いざという時のために今できること

### ～女性の視点から考える地域防災～

今年度は民生委員や町内会役員の他、市外からの参加もありました。

防災マップで危険箇所や災害によって異なる避難所を確認しました。過去の災害での困難を知り、課題を考えました。最終回では、携帯トイレの使い方・凝固剤の固まり加減の比較をし、災害時のトイレをイメージすることができました。

平時からの取り組みの重要性を学び、地域での行動について参加者同士で意見交換をすることができました。



## 11月 東日本大震災から8年 震災経験を学び、防災・減災へつなげよう



岩手県初のフォトボイス展示会 & トークイベントを開催いたしました。

交流コーナーで、東日本大震災を経験した女性たちが撮影した写真と声を約100点展示しました。またトークイベントでは、宮古市と福島市で被災した3人の女性に写真を撮影した時の気持ちなどをお話していただきました。防災や復興について考える時間となりました。

## 11月 男性講座 フレキシブル(柔軟)に自分力UP ～交流分析を学びながら～

今年度の講座は、交流分析の視点からコミュニケーションについて学び、考えました。



自己分析をして、よりよい人間関係をつくる対話や自分の生き方、ものの見方についてワークをしながら学びを深めました。質問も飛び交い、受講された皆さんが興味深く講師の話に聞き入っていた様子が窺えました。

## 1月 非正規で働く独身女性のためのライフプラン

「働く人の権利を守る法律や制度」と「介護」をテーマに学びました。それぞれの分野の専門家から制度やサービス、相談窓口などについて具体的な事例を交えながらお話を伺いました。講座の後半には参加者それぞれが抱えている不安や困難さを共有する機会を設けました。受講生の皆さんからは、「とても良かった。他の方々の事例と対応が自分の身にせまって感じられ、有意義でした。」「知らない事が多く、専門の方から体系的にお話を伺うことの良さを感じました。」「自分から発信していく必要性を感じる事が大切！」などの感想をいただきました。

## 11月～1月 市民団体支援事業

6つの市民団体が、それぞれのテーマで講演とワークショップや意見交換会等を組み合わせた事業を開催しました。すべての事業において、参加された皆様が熱心に講師のお話を聴き、活発に意見交換や質問をする様子が見受けられ、学びを深めていたと思います。各団体にとって今回の経験が今後の活動の糧になればと思います。



## 11月～1月 人権出前講座

中高大学合わせて5校、約600名の生徒・学生に人権出前講座を行いました。ユースリーダー達のロールプレイで、よりわかりやすくデートDVを伝えることができました。暴力は様々な形で存在しています。早い時期にそれに気が付くことが人とのよりよい関係作りに繋がっていきます。

2月29日に開催予定だった

・「認知症の当事者と家族それぞれが自分らしく生きるために

～時計屋カフェ一座による経験的語り」

3月14日に開催予定だった

・「親子で『知ろう！守ろう!!わたしの心とからだ』

は、コロナウイルス感染予防の為、延期となりました。

事業に参加された方、ニュースレターをお手にとっていただいた方、ありがとうございました。

令和2年度も様々な事業を開催いたします。ニュースレターでもお知らせいたしますので引き続き、よろしく願いいたします。